

新公益法人制度移行 特別号

同窓会臨時總會のご案内

日時：平成24年12月2日(日)

午前11時～(受付10時30分より)

会場：母校音楽講堂

議題：一般社団法人(定款)承認の件

会費：無料

- ◆ ワカバ会は組織を変更し、来春新しい一般社団法人になるために、東京都に申請いたします。そのために、上記の日程で臨時總會を開催することになりました。
- ◆ 2～4ページの新組織の定款と解説をご覧になって、総会にご参加いただくか、あるいは**同封の委任状を必ずご返送下さいませよう**、よろしくお願い申し上げます。
- ◆ なお、今回の臨時總會は審議のみで、懇親会及び昼食の用意はございません。

わかば

ワカバ会

72  号

東京都立三田高等学校
同窓会
社団法人ワカバ会

〒108-0073 港区三田1-4-46
電話(03)3451-0227
FAX(03)3452-4590
E-mail:
t-mita@wakaba-kai.org
http:
//www.wakaba-kai.org/

時間
午前10時～午後4時
休日
金曜・土曜・日曜・祝祭日

臨時總會に向けて

ワカバ会会長 三輪田 真
(22/6)



私たちの社会生活をとりまく環境は、昨年の東北大地震や津波被害・放射能汚染にとどまらず、いまだ厳しい状況にあります。このようなときにこそ知恵を使つて、次の時代に向けて足下をしっかりと固めていかねばなりません。

ワカバ会にとつても、新公益法人制度への対応が三年来の課題となつており、昭和十一年に社団法人となつてからは最大の組織的変革を迫られています。同窓会としての機能を維持しながら、どのような新しい組織体制に移行するか、まさに存続をかけた正念場にさしかかつております。ワカバ会では平成二十二年に公益法人制度改革移行委員会を立ち上げ、平山副会長を中心に内外の有識者の知恵を集めて、新法人の組織体制や定款の検討を続けてまいりました。今回の臨時總會では、今年度中に一般社団法人に移行することを目標に、これまでの検討結果にもとづいた新制度案を会員の皆様にお諮りしたいと考えております。ワカバ会の将来に向けてたいへん重要な機会となりますので、皆様のご参加、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

新公益法人制度移行について (Ⅷ)

一般社団法人の定款を提案

ワカバ会副会長 平山 孔嗣(29-2)



ワカバ会は平成20年12月より施行された新公益法人制度に対応

し、適切な組織として存続するため、移行の準備を重ねてまいりましたが、今般、新制度に適合した定款をご提案する運びとなりました。

経緯
このたびの改革は、明治以来硬直化し弊害も目立ってきた公益法人制度を、現状に適合した公益的法人と一般法人に区分し社会の要請に沿ったものとしてリニューアルするものです。その移行過程においては存続価値のない法人が淘汰されて行くという厳しいものでした。

ワカバ会におきましては昭和11年に社団法人として認可され、法改正とともに経過的法人の特例民法法人として存続してまいりました。同窓会という親睦団体を中心にしながら、数々のボランティアや丸山記念

奨学金、文化芸術面での活動、母校へのたゆまぬ貢献など公益法人として恥じない公益活動を長年にわたって行つてまいりました。

当初は、当然公益社団法人として存続すべきとの検討もなされましたが、公益認定を受けるには、法が定めた公益的業務を全体の半分以上の割合で実施しなければならぬ点や当局の厳しい監督の下での運営が必要点などが指摘され、ワカバ会としてはなかなか公益社団となることは難しいという結論となりました。

次に、一般法人として移行を目指すとしてもその中で共益的なものの特化し、多少の制約はあるものの税の特典を受けられる非営利型の一般法人とすべく検討を行いました。

一般法人といっても、過去に積み上げられた法人財産は、公益活動の中での蓄積として、今後公益目的の支出計画に基づいて支出し、将来にわたつて社会に貢献してゆきます。ワカバ会の公益目的の支出は奨学金制度、広報活動、文化活動など多岐にわたたり、従来より機動的に運営する

ことができず。また、本来の目的である同窓会活動も監督官庁の縛りがなくなることから、会員の皆様の相互親睦が一段と図られるような運営が可能となると考えます。以上の点より非営利性が徹底された共益的一般社団法人を目指すことといたしました。

組織

組織は、会員総会と理事会、代表理事、監事というシンプルなものになります。総会は会の最高意思決定機関であり、原則定時総会を年1回開催いたします。ワカバ会会員は約一八、〇〇〇の貴重な会員より成り立っております。本来であれば、卒業生全員が集つて親睦を深めたいところではありますが、会場等の準備の問題により、総会決議の点において現実的な対応を検討してまいりました。

今回の定款では、定足数の緩和をはかり無理のない総会運営のできるようなものとなりました。理事及び監事は、総会で選出されますが従来からある評議員会は廃止となります。理事は理事会を組織し、代表理事を選任し会を代表させることとなります。ワカバ会では代表理事が会長ということになります。監事は、

理事会の意思決定、代表理事の業務執行を監査し総会に報告することとなります。

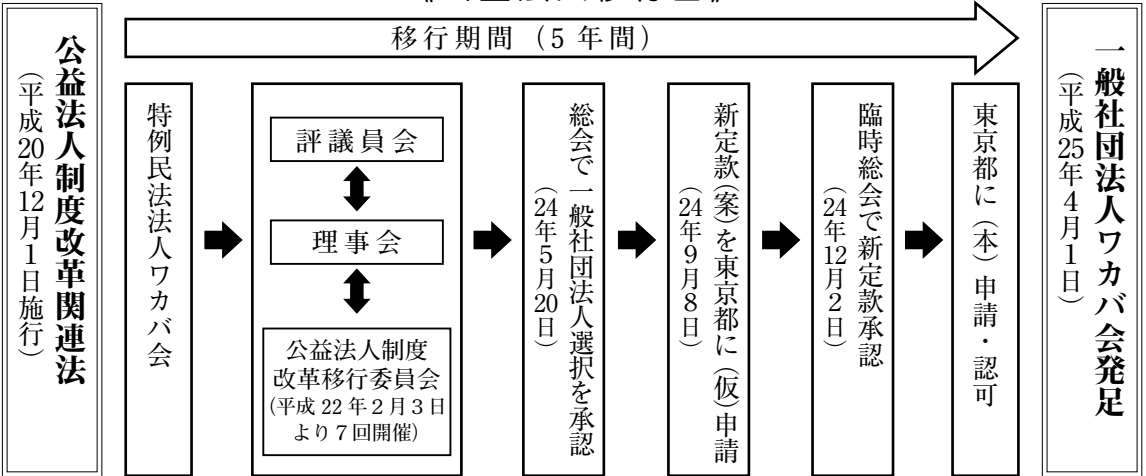
ワカバ会において評議員会は多年にわたたり、理事会の選任機関や重要案件の承認機関として貢献されたとともに幅広い会員のご意見を拝聴できる貴重な場でした。新執行部は、この点は十分認識しており何らかの方法で意見聴取の仕組みを構築することが今後の課題となっております。

結び

この結論に至るまでの、会員有識者と関係理事によつて構成された移行委員会の方々の熱心なご討議と格別のご配慮に、深く感謝申し上げます。

また、新制度への移行はゴールではなく、新しいスタートです。より自由な同窓会活動を通して、ワカバ会を同窓生の為、母校の為、社会の為に活用していくことが、この組織移行に関わつた者の共通の願いです。会員の皆様におかれましては、これを機会にワカバ会をますます身近なものとして、積極的に参加していただければ幸いです。(完)

《公益法人移行図》



一般社団法人ワカバ会発足
(平成25年4月1日)

【新定款案の骨子】

— これまでの事業は継続 —

新制度移行にあたり、臨時総会でお願ひする定款案につきまして若干のご説明をさせていただきます。最終案につきましては、認可当局との折衝中の為、主要部分の考え方を説明させていただきます。

定款は、組織を運営してゆくための基本です。一般的に言えば憲法のようなものです。法人は、自然人と異なり目的とその事業のために存在します。今度移行する一般社団法人もその目的と事業をはっきりと定款に記載しなければ存在ができません。ことになりません。

(目的)

この法人は、会員相互の親睦を深め、東京都立三田高等学校の発展に協力し、あわせて文化事業を行い、会員及び公共の福祉増進に寄与することを目的とする。

(事業)

この法人は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 会報・名簿及び図書の発行
- (2) 講演会・講習会・研究会開催等の学術、文化、芸術事業
- (3) 東京都立三田高等学校の事業に対する支援
- (4) 東京都立三田高等学校在校生に対する奨学金給付
- (5) 会員の福祉厚生施設の経営

(6) 駐車場の経営

(7) その他目的を達成するために必要な事業

この内容は、旧定款とほとんど変わっておりません。

ワカバ会が、同窓会運営を中心目的とした共益的な法人としてあることを示し、母校への貢献や奨学金事業による在校生への支援を明確化し、経済基盤で収益事業である駐車場経営も明示したものととなっております。

(1) から(4)までは公益目的の事業として従来より認識されてきた事業であり、ワカバ会が単なる親睦の為の同窓会ではなく、永きにわたって公益法人として社会に貢献してきた組織であり、今後ともにその意思を明確化するものです。

(経費の負担)

この法人の事業活動に必要なとされる費用に充てるため、正会員は入会時及び総会において別に定める額を支払うものとする。

一般社団法人の運営は原則として会員の負担する会費で賄うこととなっております。ワカバ会におきましては、新入会員からの入会金と昭和60年総会にて承認されました維持会費がこれに当たります。加えて鶴の木の駐車場収入をもって経済的基盤として運営しております。維持会費は、可能な範囲での納付をお願いする趣旨として、毎年任意の会費としてご協力をいただいております。

総会

(構成)

1 総会は、正会員をもって構成する。

2 前項の総会をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の社員総会とする

(権 限)

総会は次の事項について決議する。

- (1) 会員の除名
- (2) 理事及び監事の選任または解任
- (3) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認
- (4) 定款の変更
- (5) 解散及び残余財産の処分
- (6) その他総会で決議するものとして法令またはこの定款で定められた事項

(開 催)

総会は定時総会として毎事業年度の終了時より3箇月以内に1回開催するほか必要がある場合に開催する。

総会は全正会員をもって構成するものとされており、年1回6月までに開催されます。そこで、ワカバ会は約18000名からの正会員からなりますので会員全員が集うことが原則とされましても、会場の問題等で開催が難しい状況です。そこで、実行可能な総会開催を図るために、総会成立の定足数につきまして最後

まで検討、折衝させていただいております。

会員の皆様のご意見が可能な限り反映されるよう、かつ、現実的な運営ができるようなご提案をさせていただきます。

(役員 の 設 置)

- 1 この法人に、次の役員を置く。
 - (1) 理事 11名以上18名以内
 - (2) 監事 2名以内
- 2 理事のうち1名を会長、2名を副会長とする。
- 3 前項の会長及び副会長をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の代表理事とする。

(役員 の 選 任)

- 1 理事及び監事は、総会の決議によって選任する。
- 2 会長、副会長は、理事会の決議によって理事の中から選任する。

全体の説明の中でも触れましたが、新法人の役員は理事と監事が担い、執行機関としての理事会を組織して監事がその監督をします。従来、役員は評議員会によって選出されていましたが、評議員会が廃止されるため直接総会にて選出されることとなります。任期は理事は2年、監事は4年となる予定です。

(役員 の 報 酬)

理事又は監事は、無報酬とする。

ワカバ会は同窓会組織ですので役員に対する報酬は従来どおりゼロといたします。なお、事務局員に対しましては適正な給与を負担してまいります。

(公 告 の 方 法)

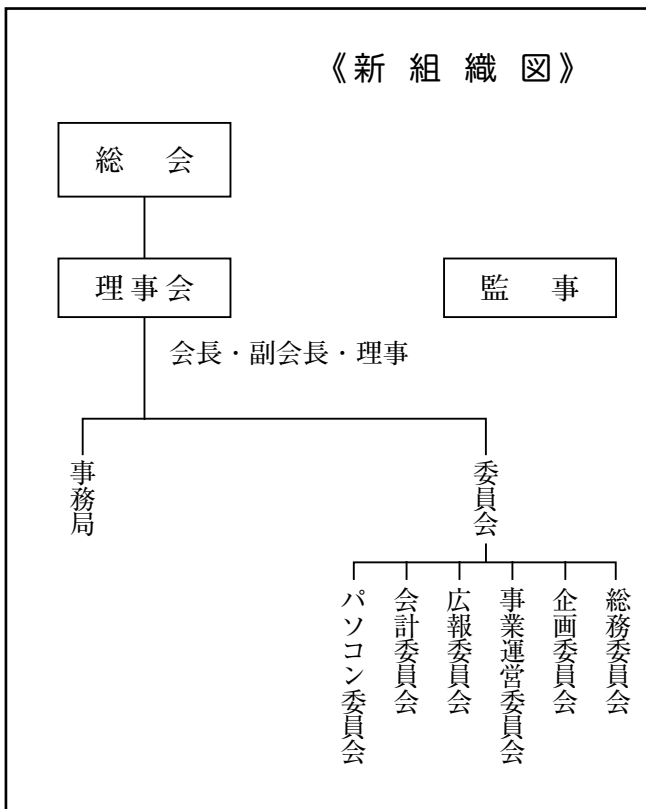
この法人の公告は、公式ウェブサイトにより行う。

ワカバ会が公告を行う場合、時代

に即し、また、経費節減の為、ホームページで行うこととします。会員の皆様への情報提供は会報、ホームページそしてこれからはメールを活用させていただき、よりタイムリーなものとしてさせていただきます。

以上、新定款の重要ポイントを簡単にご説明させていただきました。定款の文章は今後変わる可能性があります。詳しく説明させていただきます。何卒よろしくお願い申し上げます。

《 新 組 織 図 》



◎ ワカバ会新組織早分かり Q & A

問1 いつから一般社団法人になるのですか。

答え 9月に監督官庁である東京都へ仮電子申請を行い、定款の内容を調整し、12月の臨時総会で新定款が承認された後に本申請します。認可されれば2013年4月1日から新法人になります。

問2 非営利一般社団法人になると、これまでと何がどのように変わるのですか。

答え 同窓会の活動は、基本的には、変化はありません。

問3 ワカバ会の保有する土地や預金などの財産は保全されるのですか。

答え はい。過去に公益法人として積み上げてきたワカバ会の財産は、今後、公益目的支出計画に基づいて計画的に長期にわたって行う奨学金給付や母校への支援、広報活動、文化活動などに使っていくことが認められています。

問4 駐車場経営などの事業も出来るのですか。

答え はい。駐車場などの収益事業については、これまでどおりに、税金を納めて運営します。同窓会の本来の親睦や相互援助の活動などは、監督官庁の縛りがなくなり、より自由に行うことが出来ます。軽井沢の山荘売却なども都の許可が必要なくなります。

問5 維持会費は変わりますか。

答え 今のところ、維持会費も現行のままです。今後はワカバ会の活動をもっと多くの同窓生に周知し、利用していただき、維持会費を納める人数を増やしていく必要があります。

問6 評議員会がなくなり、総会での論議や議決が重要になるとありますが、総会はどうなりますか。

答え これまでどおり、毎年1回6月までに開催します。約18,000名の正会員が集うことは難しいので、総会の定足数などについて当局と交渉中です。

総会に参加する会員数は限られていても、公正、透明な会の運営が出来てきたこれまでの長い実績も勘案して、実現可能な総会の開催を考慮中です。

問7 評議員会は廃止されるのですね。

答え はい。新公益法人法では、総会と理事会のシンプルな構成が求められました。これまで評議員会は理事会の選任、重要案件の承認など重要な役割を果たしていただき、また地方在住の会員も含めて、会員のご意見を理事会に届けるという大きな役割を果たしていただきましたので新組織ではこれに代わる会員のご意見を聴く場の新設を考えます。

問8 新定款で、今後はホームページでの総会のお知らせをワカバ会の正式な公告とすることになりましたが、会員相互のITネットワークの構築なども必要になるのではありませんか。

答え そのとおりです。会報の発行はワカバ会の公益事業の一つであり、今後も年2回発行する予定です。今後は公告をホームページで告知し、会報でもお伝えします。時代に即してメールなど双方向のネットワークが必要になります。今の理事会は若い方が少なく、能力的にもIT活用が十分出来ていません。

この機会にワカバ会活動に協力して、IT戦略を計画、実行してくださる方々の参加を期待しています。

私の近況

私の近況

15-エ 西脇 房枝 (小島)

丸山丈作先生のいつの時代にもか
なつた賢い教えを受け、東京府立第六
高女の卒業生である事は人生で一番の
誇りです。私の近況は月一回東京でバ
イアス編を教えています。その関係で
新しい作品を習い、一日中編物をして
います。合間に本を読み、韓国ドラマ
を見、中々出来ない数独に挑戦し、朝
日新聞の天声人語の書き写し等してい
ます。また週二回近所でグランドゴル
フに熱を入れ、本当のゴルフの出来な
い憂さをはらし、遼の気分になつたり



後列左端 筆者西脇さん
前列右端 吉岡澄子さん (P8・1 段目筆者)

今回は卒業回数が第六末尾5、
三田末尾4の方にお願ひしました。

しています。一月の梅四月の桜六月の
紫陽花と何を見ても今年が見納めかと
いう今日此の頃ですが、冬が終り春が
来ると必ず「春よみがえるときめきに
」を口ずさんでいた主人を思い出し、
もうしばらく88歳少し前かがみで、正
常歩正常歩とつぶやきながら歩いてゆ
きます。

女瞳私 (おんなどうし)

4-3 福田 幸子 (桜井)



私の生まれた日本橋の小学校には、
バルコニーのある音楽室があり、音楽
大好きの子でした。三田高校に在
学中、日比谷公会堂での第九交響曲の
演奏会は、忘れられない大きなステ
ージでした。結婚後もいつもどこかのゲ
ループで歌い続け、時には関東代表と
して全国大会に参加もしました。

印刷会社へ嫁いだ私は、写真に興味
を持ち、子供が大学入学を期にデザイ
ン学校に入学、卒業後スタジオ撮影の
勉強六年間を経て、ファッション系

舞台写真等の仕事をいただきながら、
自分の作品づくりに努めて来ました。
ここ何年か二科展等にも出品し、
「女瞳私」(女同志と、私がレンズを通
して女性を撮る)をテーマに撮り続け
て居ります。

古希を前に人生を振り返ってみました

14-5 馬場 正俊



来年古希を迎えますが八月に退職し
ました。十五年前に念願のログハウス
を購入、芝浦から南房総館山に月二
回通い家内のバラ栽培を手伝っていま
す。人生を振り返ると好きな事が出来
た充実した日々でした。大学では放送
を学び一年間テレビ局で演出助手とし
て現場を体験、卒業後は映画製作会社
に入社、シナリオを書き撮影、フィ
ム編集、録音の忙しい毎日でした。40
歳の時商社に誘われソフト制作から
ハードの世界に転身、学校の視聴覚シ
ステムの設計を担当し日進月歩の最先
端映像音響機器を追い求める毎日でし
た。わかば70号に校長先生が済生会中
央病院について書かれていましたが、
私もバスケット部で捻挫して宮畑先生に担
ぎ込まれて以来、現在も三ヶ月に一度

内糖検査で通院しており、その折に三
田の校舎や生徒さんを見て懐かしんで
います。

ツールペイントに出会って

24-1 湯口千恵子 (池田)

高校時代、英語は苦手でした。英語
は一生必要ないと思っていたので、手
を抜いていました。ただ、英単語は覚
え切れませんでした。習った英文法
は今でも役に立っています。

ツールペイントを始めた頃は英語の
本を必死で読んだり、アメリカのコン
ペンションでセミナーを受けて、ペ
イントの技術を学びました。

インターネットのおかげで、たくさ
んのアメリカ人の友人ができ、今では
毎年二回アメリカのコンペンションに
ブースを出し、つたないながら英語で
のデモやセミナーもしています。

国内ではリタイヤした主人とともに
札幌から福岡まで、ペイント関係のイ
ベントに毎月のようにブースを出して
充実した毎日を過ごしています。

写真は、2012年5月の広島の高島
屋デパートの私のブースです。



今後ともよろしく!

34-8 篠川徹太郎

三田高を卒業して30年、高校の同級生と結婚して20年が経ちました。子供は三人おり、長男は今春から大学生になりました。ということは、私自身が当時の父親と同じ年齢になったということです。少し複雑な気持ちです。

現在は横浜の自宅兼事務所で税理士をしています。三田高の先輩とも仕事上のお付き合いがあり、時々情報交換としては、ラーメン二郎のするなど、なつかしく思い出しています。

今年の新年会は三田高の悪ガキ連中が集まりました。お互いもう50歳になるんだから大人しく飲めばいいのに、ちよつとしたきつかけであの頃にタイムスリップして、みんなで騒がしく飲んだのでした。30年も前に三年間一緒にいただけなのにね。三つ子の魂じゃなくて三田高の魂百まで……ということで、今後ともよろしくです!



12.7.16 堀坂山荘にて

四十にして彷徨

44-6 春日井 雄

オーストリアの首都ウィーンから西へ飛行機で一時間程、アルプスに囲まれた街、インスブルックに滞在して五年近くが経ちました。「お前の英語は相変わらず酷いな」と上司から言われる度に、三田高校の教室を思い出しもつと真面目に授業を受けるべきだったと後悔の念に襲われます。

高校在学中に神経科学の研究者を志し、博士課程を終えた後、非常勤研究員としてインスブルック医科大学に在籍させてもらっています。高校、大学、大学院と劣等生だった自分ですが、良き指導者と人の縁に恵まれ漸く研究者らしい仕事ができるようになりました。



學術の世界で生き残る為にひたすらただ走ってきましたが、ふと、高校時代の自分より進歩できたのかと考えるでしませいます。まだまだ精進が足りないと言われ、日々が続きます。

デザイナーとして

54-2 渡部 宏介



三田高校を卒業してから10年という月日が流れたことをワカバ会からの知らせで知り、月日の流れの速さに驚いています。

この10年間で世の中の動きはさらに速く流動し、情勢は10年前とは全く変わってしまった。私も10年前では思いもよらなかった職業に今就いています。

高校卒業後バイトでお金を貯めては旅行を繰り返す日々を送るなか、デザイナーという職種に出会い目指すきっかけになりました。現在はインハウスデザイナーとして、商品パッケージから広告まで、多岐にわたり自社製品のデザインをしています。

デザイナーという表層に装飾を施すことだと誤解されています。デザインという言葉の意味はマーケティングを考えた上でどうやったらお客様に喜んでもらえるか、どうやったら多くの人に響いてもらえるかを表現することです。私はより多くの方々に喜んでもらえる商品を作れるよう思いを馳せながら、日々デザインしています。

私の大学生生活

64-4 中村 優

涙の卒業式から半年が経った今、私は慶應義塾大学の商学部で学んでいます。大学では自分で答を考える勉強が主で難しいですが、商業学等は学びたいと思っていた分野なので楽しいです。

また、私は高校時代から憧れていた六大学野球を始めとする様々なスポーツを応援する応援指導部のチアリーダーに入学しました。練習は大変ですが、とてもやりがいを感じています。サッカーの早慶戦ではハーフトアイムショーで国立競技場の沢山のお客さんの前で踊れてとても幸せでした。辛い事もありますが、その分やり終えた時の達成感が大きいので頑張っています。いつも多くの方々を支えて頂いているので私も元氣や勇氣を与えられるチアリーダーになりたいと思います。お時間がある時には、ぜひ神宮球場に足を運んでみてください。



ワカバの輪

なでしこの黄色の小さな校章

15-I 吉岡 澄子(上田)

此の頃は「なでしこ〜」とかまぶすしい事ですが…。白いブラウスの上に背中が大きくくれたスカートを着て、胸に小さな黄色いなでしこの校章をつけ、家事の授業で染めた風呂敷に包んだ教科書を小脇に正常歩で三田の街を闊歩した七十年前を思い出します。

もう二十年も前の事です。電車の中で私の前にたつた少年の胸にあの小さな黄色の校章がありつい声をかけた。「僕は三田高校の生徒です。」の答えがあり思わず「私も昔第六高女の生徒でその徽章をつけていたのですよ」と言ってしまった。でも今三田高校男子諸君は本当になでしこの校章をつけているのでしょうか、共学の経験のない米寿を前にしての老生は「なでしこ〜」とさわがしい昨今ふと思ふことです。四年生の十二月八日に大きな戦がはじまりました。



喜壽の一泊旅行

6-5 飯山 精三

台風四号が東北地方の沖合に去つた頃、今年度喜壽を迎える六回生五組の面々は、熱海ニューフジホテルのロビーで一年振りの再会をしました。宿泊を伴うクラス会は、七年前の古稀以来のことです。

さて、家に帰らなくてもよい宴は、ゆつたりと進行しました。アルコールは程よく進み、遊び心で始つたビンゴゲームに年齢を忘れて夢中になり、手にした景品を見せ合つて、お互い満足しました。幹事の部屋での二次会も全員集合、深更まで話が弾みました。

クラス会で自慢できることを一つ、定例的に毎年クラス会を開催するようになったのは選暦の年からで、爾来十七年、幽明界を異にしたメンバーは一人も居りません。参加者一同、健康であることの有難さを身に浸みて感じた次第です。

七重会 温故知新のクラス会

7-7 坂田 恒春

私達は三田7-7に因んでクラス会を七重会と命名した。卒業後数年間はキャンプ等を楽しんだが、その後30数年の空白を経て、会が本格的に活動を開始したのは平成2年。当初は日本史の元木先生のご指導の下、都内や近郊の史跡を訪れて先生の講話を拝聴しながら歴史を再学習して昼食をとる形式だった。15年間に12回開催出来たのは、先生のご協力と諸事万端をこなした故・上山(松田)幹事のご尽力の賜物。しかし平成17年以降は、体力の低下も考慮して天候に左右されない室内での昼食会形式に変更して毎年1回開催されてきた。この様な高い頻度と内容の中でも稀ではなかるうか。今後継続は力なりをモットーに、やがて来る解散の日まで級友間の絆を大切にしたいと思ひます。



平成 24 年 4 月 24 日実施

東北ワカバ会に出席して

10-2 飯塚 懐子(水野)

仙台が一年を通して一番美しくなる五月に東北ワカバ会の食事がありました。昨年は3・11の為に会は見送られました。幹事さんが東北在住の会員の安否確認を下さり、とても心強く思いました。今年は二年振り、出席者九名で皆様心待ちにされていたようです。



後列右から二人目 筆者飯塚さん

「あの時どうしていたか」を一人一人お話をし、中にはご実家が津波の被害にあわれた方のお話もありましたが、何はともあれ元気で参加できたことを喜び乾杯をしました。

仙台の街はとても賑わっています。でも復興格差という言葉が聞かれ、仮設住宅にいらっしゃる方が未だにたくさんいらっしゃいます。その方々のことを思うと胸が痛みます。「3・11を決して忘れない」という言葉で会は終わりました。年代の隔たりを忘れてあつという間の楽しい三時間でした。次回は他県からの参加者がいらつしやることを願っています。

三田高13回生(S36年卒)同期会

13-5 廣瀬 武意

同期生が「古希」を迎える本年5月12日、銀座「ブオーノブオーノ」で開催されました。還暦から始めた同期会は2011年のホームカミングデーを含め4回目でした。

卒業して52年、その日遠くは沖縄、大阪、長野から、45名が集いました。初めはぎこちない戸惑いの表情もありましたが、クラス別にグループ写真撮りだすころには思いがけない青春のシーンがよみがえりました。卒業時100名の男性は15名出席。ラグビー・柔道・弓道・バレエと体育会系でした。

終了後、幹事に次回の開催を期待する10数通の礼状が送られました。「再会を楽しみにしているが、時間が過ぎた」という欠席理由もありましたがそんなことはありませんでした。今回は出席できなかったみなさん、また集まりましょう。その日まで、みんな元気です。



S39年卒同期会(三九会)

16-6 倉田 喜弘

恒例の昭和三十九年度卒業生同期会「三九会」を、六月二日港区の「白金亭」で開催しました。福田先生もご参加ください。遠方から初めてという方も含め総勢三十六名の盛会となりました。福田先生

のお話に元気をいただき、近況報告で皆さんの頑張りに励まされ、美味しい料理を賞味して、暫しの憩いの時を楽しく過ごしました。毎年ご参加いただいている寺尾先生は、直前に体調を崩され残念ながらお出でいただけませんでした。「三九会」は、数人の男子が大学卒業後に始めた飲み会から発展したのですが、今では毎年男女合せて四十名程度が集い、五十年前も前の高校生気分に戻って旧交を温めています。今年来られなかった方も、まだ一度も参加されていない方も、来年また元気でお会いしましょう。



幹事 小幡・倉田・嶋

今は昔

24-6 吉村美智子(坪井)

卒業して40年、還暦を目前にし、7月7日にグラウンドアーク半蔵門にて、24回同期会を開催いたしました。十年毎に開催している同期会ですが、当日は同期生120名と先生方5名に御参加いただき、今まで会えなかった時間を埋めるようにおしゃべりは尽きることがありませんでした。

当日は在学中の写真を大きなスクリーンで写したり、当時のバンドで歌ったり、同期のプロ歌手の歌があったり、それはにぎやかな会となりました。二次会は同ホテルの隣室で、移動がスムーズだったこと、着席形式で楽だったとの声をいただきました。初めて参加された方も、話し始めればすぐに高校時代にタイムスリップ。今は昔、当時のニックネームで呼び合っている、先生方の変わらない優しさに触れた素晴らしい会でした。



コンサートミストレス初ステージを終えて

三田ワイルドハーモニオークストラ

49-3 安間 尚子(森)

私は、5月に行われた三田ワイルドハーモニオークストラの第21回定期演奏会にてコンサートミストレスとしてデビューしました。

演奏した曲目で、ドボルザーク交響曲第8番がありました。この曲には私のソロ演奏部分が数小節あります。オーケストラを背景に大ホールでソロ演奏できたことはとても貴重な体験で、今後の活動に自信を与えてくれました。

また、演奏会には高校時代の友人は勿論、在学当時の管弦楽部の顧問の鈴木美智子先生が駆けつけてくださることもあり、音楽が人の心を癒すだけでなく、絆をも深める貴重なものだと感じています。三田高校に入学し、オーケストラと出会ったことに感謝しています。

今後も三田ワイルを更に発展させるべく活動して参ります。どうぞ宜しくお願いします。



「コンサートミストレス」とは、第1ヴァイオリンの女性奏者の呼称。男性の場合は、「コンサートマスター」と言う。

ワカバ会行事に参加して

第19回健康麻雀大会に優勝出来て

13-1 村井 康子 (吉岡)

白パンを手にとった瞬間八十九歳にもなる私ですが勝利を確信して心が浮立ちました。昨年は東日本大震災の為に二年振りとなった2012年4月のワカバ会麻雀大会で因らずも優勝させて戴く事になり大変嬉しく思います。



加齢と共に膝は痛むし歩行も困難になつてきたので最近はず席がちになつて居りましたが老体に鞭打つて出場したのはやはりワカバ会と麻雀が大好きだからでした。思い返せば中村様がこの会発足当時私はずぐ入会させて戴き仲良しの石井好子さんにも声をかけたものです。彼女はその頃習い始めたコントラクトブリッジがむづかしいが面白く閑もないしとの事で断念しました。後年私も勧められブリッジを習う羽目になりました。麻雀はこの年でも出来ま

(平成二十四年四月十八日実施)

歌声がきこえてきませんか

24-5 西上原節子 (三輪)

なつかしい山荘でのミニコンサートが思い出されるプログラムでした。(今回スタジオサウラヴェルデにて) 中田喜直氏というと、私の中ではピアノの曲として定着していましたが、今回それを打ち砕かれるべく、すばらしい歌曲の連続でした。日本の独特の音域の味わいを肌で感じつつ、ひとつ一つの言葉の重みや大切さ、深みを、歌声の中からくみとることができました。「いつでも詩の内容を伝える努力を惜しまない」という桐生先生の力強いお話しに、今までの歴史の重みを感じつつ、たゆまず成長し続けているこのミニコンサートと桐生先生に大乾杯!! お顔なじみの若葉の会の方々、ワカバ会会員の方の歌声に加え、金子めぐみさんの伴奏に酔いしれました。終了後の交流会で、歌へ、学校への思い、自分の人生観など語りつつ、楽しく過ごしました。

(平成二十四年六月十七日実施)

スタジオコンサート
~中田喜直の歌声に響かせて~

出演 若葉の会会員・ワカバ会会員
2012年6月17日(日)18:00 開演
新 みかほエ オープン グループ
【開催地】第19回中田喜直の会
入場無料 (送料 郵便代 1,000円)

第29回ワカバ会親睦ゴルフコンペに参加して

32-7 玉元 弘次

会報「わかば」でコンペがあることは知っていましたが、卒業してから同級生とすんなりなかなか会う機会がないため同窓会の知らない先輩方とのゴルフに参加することに躊躇していました。仕事に追われることもながらの生活をおくっていたところ、一昨年の平成22年5月に32回生を含めたホームカミングデーがあり、30年ぶりに同級生と会う機会を持つことができました。その後、有志がインターネット上でSNSを開き連絡をとりやすくなりました。頻りに集まれるようになりました。



今回の親睦コンペでは優勝させていただけました。同窓会会長の三輪田真さん、田中英男さんの3人でのラウンドでした。この日はニアピンホールでナイスショットが出てしまいました。ニアピンをふたつとも取ってしまいました。

最後に私事です。船橋市でクリニックを開業し、介護老人保健施設、有料老人ホーム、デイサービスセンターを経営しています。デイサービスのセンター名を「ワカバ会」から拝借して「○ケアセンタわかば」と名付けています。ホームページをご覧ください。
<http://www.kouseikai.gr.jp>

私は三田高校を卒業したことを誇りに思います。これからは積極的に同窓会活動に参加していく所存です。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

(平成二十四年九月六日実施)

同窓会ギャラリー 2012 出品作一覧

素晴らしい作品をありがとうございました

— 三田高第 57 回白珠祭 2012. 9. 15 (土)・16 (日) —

(回順、敬称略)

西脇 房枝 (小島) (15-エ) 編物	玉井 周子 (村上) (8-6) 油絵
遠藤 公子 (3-5) ステンドグラス	小粥 和子 (安江) (8-6) シルクスクリーン
福田 幸子 (桜井) (4-3) 写真	片山 優子 (中山) (19-2) リングピロー、ワンピース
浜中 喜代子 (高岡) (4-4) パッチワークキルト	内田 真理 (小倉) (23-1) 版画
香河 郁世 (田中) (4-4) 編物 (セーター)	湯口 千恵子 (池田) (24-1) トールペイント
伊東 玲子 (古市) (4-6) スケッチ	田澤 恵子 (吉村) (26-1) シャドーボックス
中村 左都子 (本多慈子) (7-2) 猫コレクション	小幡 則子 (平田) (32-3) シャドーボックス
中垣 俊二 (8-2) 水彩画	松原 幹子 (富塚) (38-8) プリザーブドフラワー

情報ひろば

◆合唱部員募集

総会の折、校歌演奏、及びミニコンサート出演等の合唱部員を募集します。ご希望の方は、来る来年一月末日迄に、ワカバ会事務局迄、ご登録下さい。因に総会は5月、ミニコンサートは、6月16日(日)午後、大中恩作品です。費用は、その都度実費を頂戴致します。ソロ演奏なさり度の方も合わせて、ご連絡下さい。

企画委員 桐生郁子(4-1)

◆新刊紹介

『作家になったプリンセス・マルト・ビベスコの生涯』

著者：佐野満里子(黒田)(10-6)

発行：KKボージャー 定価：840円

ルーマニアに生まれ、英仏独社交界の花として貴族・文人・政治家との会話を盛り上げ、著書30冊余のプリンセス・ビベスコ。二度の大戦で戦場になった祖国から一度は追放され、最後に亡命した女性の知恵と勇気をご紹介します。パソコンやタブレットで読める電子本です。(上記タイトル、又はbinb-store.com 検索で百年前に描かれた美しい肖像画が見られます)

◆新刊紹介

『喪われたレーモンド建築

—東京女子大学東寮・体育館』

編著：東京女子大学レーモンド建築 東寮・体育館
を活かす会 発行：工作舎

定価：2,520円 資料集 CD-ROM付

A・レーモンドの最初期の作品にして、新渡戸稲造、A・K・ライシャワーたちの建学精神の結晶でもあった2棟の建築物。この世界的文化遺産が、なぜ解体されねばならないのか？ 素朴な問いを発し続け、保存を願った活動の全記録。

編著者に、石川真穂(木村)(19-3)と永井桃子(37-2)を含む。

◆三田フィルハーモニーオーケストラ第22回定期演奏会

日時：2013年6月2日(日) 13:15 開場 / 14:00 開演(予定)

会場：大田区民ホールアブリコ(大ホール)

(JR 蒲田駅東口徒歩3分)

入場無料・全席自由

曲目：チャイコフスキー／交響曲第4番 ほか

指揮：岡田友弘

皆様のご来場を団員一同心からお待ちしております。

<メンバー募集中!>高校在学時のクラブは問いません。

詳細は、<http://www.mitapo.net/>へ!

ワカバ会行事のご案内

まだまだご参加いただけます

☆お申込は、ワカバ会事務局へ
TEL、Fax、メールにてお願いいたします

【第10回 シャドーボックス講座】

同じカードを4～5枚使い、カットして重ね立体的な作品に仕上げます。今回は、従来のシャドーボックスの作品より簡単な、どなたでも出来るクリスマスグッズを作成します。

期日：2012年11月15日(木) 13:00～16:00

場所：三田高校内

講師：田澤恵子(吉村)(26-1)

会費：3,800円(茶菓子代・材料費込)

申込締切：2012年11月8日(木) 定員15名

【第2回 アロマテラピー講座 ～ハーブティー編～】

予防医学で注目を集めるハーブティーをたっぷり試飲していただき、その凄さをお伝えします。

カラダに優しいハーブティーで美容と健康を維持しましょう!

期日：2013年2月7日(木) 13:30～15:00

場所：三田高校内

講師：関由希子(44-3)

会費：3,500円(材料費等)

申込締切：2013年1月31日(木) 定員20名

【第1回 陽春に湘南の東端「三浦三崎」を訪ねて 湘南散歩～学んで食べて友人作り～】

期日：2013年3月12日(火)

時間：午前11時集合～午後4時解散

集合場所：京浜急行 三崎口駅

訪ねる所：県立城ヶ島公園、白秋記念館、

城ヶ島灯台 他

講師：NHK文化センター講師 中村 實先生

申込締切：2013年2月28日(木) 定員25名

【第20回 健康麻雀大会】

早いもので、年1回行ってきたワカバ会大会も20年目を迎えます。脳の活性化と友人作り目的の健康麻雀は知的室内ゲームです。参加者は女性が70%です。興味のある方々は友人と一緒にご参加ください。

期日：2013年4月24日(水) 9:45～16:45

場所：六本木つつみ(Tel 03-3401-9941)

港区六本木5-1-2 ニュー後藤ビル2F

講師：日本健康麻雀レッスンプロ 柴崎健司先生

会費：4,500円(会場費、昼食代、賞品他)

申込締切：2013年4月10日(水) 定員32名

申込先：ワカバ会事務局または

中村左都子(7-2) (03-3481-0823) まで

学校世のり

副校長 降幡 高志

白珠祭での被災校との交流

東日本大震災で亡くなられた方、また今もって不自由を強いられたいらっしゃる方々にお見舞いを申し上げます。一方で、被災した転入生への援助等、ワカバ会には御礼申し上げます。

昨年度、都の被災地派遣事業により、本校の猪原令子主任教諭が宮城県農業高等学校に派遣されました。そのご縁で、今年度の白珠祭に同校の生徒に御来校いただきました。復興太鼓の披露、学校で津波を体験した3年生による発表、ユネスコバザーでの製品のジャムなどの販売を行いました。改めて被害の大きさ、同校の生徒や先生方の御苦勞や前向きな姿勢に心を打たれました。中でも最も重く響いたのが、当たり前のことを当たり前にできなくなる大変さです。学校が再開しても、学科ごと別々に施設のある異なる学校にバスで移動する、そのバスの中で英語の授業を行うなど、通常では考えもつかない状況下、でも一歩ずつ前進する、逆に当たり前のことが当たり前にできる幸せの大切さを学びました。このような交流実現には、ユネスコスクールであるなど、これまで先輩方が築かれてきた伝統の力も大きいものでした。そのありがたさも、改めて感じました。

今年度の丸山記念奨学金

◎五名の在校生に給付

平成24年度のワカバ会丸山記念奨学金は、5月に在校生から希望者を募集、6月の理事会で、3年生3人、1年生2人の計5名の応募者を書類選考し、全員を採用した。7月に4月から9月の半年分一人各3万円を本人に給付した。残りは1月に給付する。予算上、若干名の余裕があるので、引き続き、奨学金給付を希望する在校生には学校長経由で申請を受け付ける。

ワカバ会が一般社団法人になったあとも、公益事業の柱となる奨学金制度なので、さらに拡充させる予定。皆様のご意見をお寄せください。

理事会報告

平成二十三年六月から
平成二十四年四月

- 第一回(23・6・22 6時〜8時30分)
各委員会報告、東日本大震災支援金の分配について、奨学金希望者選考
- 第二回(23・9・27 6時〜8時20分)
各委員会報告、公益法人制度改革移行委員会議事報告、東日本大震災支援金の件
- 第三回(23・11・27 6時〜7時30分)
各委員会報告、公益法人制度改革移行

行委員会議事経過及び今後の方向について、会長辞任に伴う新会長選任の件

第四回(24・1・24 5時〜6時)
各委員会報告、平成24年度評議員会・総会について、公益法人制度改革移行について、会長辞任に伴う新会長選任の件、三田高校90周年記念式典への協力支援について

第五回(24・3・22 6時〜8時)
各委員会報告、24年度予算・活動計画について、山荘売却仮契約締結について、三田高校90周年記念行事に対する寄付について、新会長、副会長の選任について

第六回(24・4・26 6時〜8時)
各委員会報告、23年度決算報告・事業報告及び24年度予算案・活動計画について、24年度評議員会、総会について

評議員会報告

評議員会(24・5・12 2時)
評議員数47名。出席者17名、委任状22名、合計39名(過半数)。平成23年度事業報告・決算報告と平成24年度事業計画・予算案が承認され、新会長、新副会長及び新監事の紹介と新公益法人制度改革移行についての報告があった。

総会報告

平成二十四年度ワカバ会総会は、五月二十日(日)十二時より十三時二十分まで母校体育館で開催された。出席は、会員百八十一名に各員十四名。

三輪田新会長は、新公益法人移行の準備が進められており、ワカバ会も少しずつ変わってきているが今後とも協力をお願いしたいと挨拶。

名誉会長及川良一三田高校校長は、ワカバ会から奨学金を援助していただいた被災地福島からの転入生四名が無事卒業したと、近年三田高校の入試倍率が高くなっている旨のご報告。降幡副校長からは教職員の異動が報告された。

議事に入り、平山理事から平成23年度事業報告と決算報告があり、杉本監事の監査報告の後、満場一致で承認された。次に、平成24年度事業計画案と予算案について、公益法人移行申請に伴い、秋に予定している臨時総会の告知の郵送費を計上しているとの説明があった。質疑応答の後、全員一致で承認された。

次に新会長、新副会長及び新監事の紹介があり、新公益法人制度改革移行について、これは、昭和十一年に社団法人として発足以来の大変革であり、現在申請の準備中で、秋ころには評議員会、臨時総会を開催の予定である。

また軽井沢ワカバ山荘の売却は一般社団法人に移行してからと平山理事からの報告あり。

なお、総会の議事録は、ワカバ会ホームページに掲載されている。

ホームカミングデーに参加して追想
タワーからツリーへ

14-7 植田 誠

一九五九年(昭和三十四年)四月に入學したとたん、十日に今上天皇と美智子さまのご成婚式で祭日に。あれから五十三年。前年十二月に東京タワーが完成。今年六月には東京スカイツリー。

六月二十五日、後樂園球場の天覧試合(昭和天皇)で、長嶋がサヨナラホームランを打つ。一方、日比谷野外音楽堂では、二万人の安保改訂阻止の集会とデモが。翌六〇年六月十五日、樺さんの死亡時刻には、文化祭の準備のため学内に。世情は、「安保」一色。

六二年卒業の頃には、岸内閣から池田内閣に移り、所得倍増計画のもとに六四年の東京オリンピックへと突き進んでいきました。「ALWAYS三丁目の夕日」を地で行く、日常風景が通学を通してみられました。旧校舎の屋上から、東京タワーをバックにして撮った写真が手許にあります。



委員会報告

総務委員会

本年度のワカバ会総会は、母校で5月20日(日)に行われ、無事終了しました。特にホームカミングデー該当年の方々が多数参加され、盛会でした。ワカバ会事務局は、複数の会員が多岐にわたる仕事に熱心に携わっております。9月からは新たな事務局員が一名加わりました。ご意見等、事務局を通じてお寄せ下さい。

委員長

- 鈴木美智子 (9-3)
- 竹内 和世 (5-4)
- 内堀りえ子 (24-1)
- 平山 孔嗣 (29-2)

事業運営委員会

閉鎖中の軽井沢山荘は、当初本年中の売却を目論んでおりましたが、ワカバ会の一般社団法人への移行の認可を受けた以降が妥当との指導を受けたため、来年春頃の売却となる予定です。大田区鶴の木の駐車場(28台)は車離れの影響を受け、残念ながら、11台分が空きとなっております。

委員長

- 山口謙一郎 (8-1)
- 竹内 和世 (5-4)
- 西上原節子 (24-5)

会計委員会

会計委員会は、事務局の出納、帳簿記帳、予算、決算などの会計業務に関することを担当しております。日頃は維持会費納入にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

入会金、維持会費、駐車場経営がワカバ会の収入の柱となっております。低金利も定着し、手堅い運用方法しか認められていない本会では会員の皆様のご協力によるところが重要な部分となっております。本年度、新公益法人制度に移行への過渡期におきまして、移行経費等の発生、学校記念事業への協力など通年とは異なる予算執行もお陰様で何かと滞りなく行っております。

ワカバ会発足以来の「卒業生は母校とともに発展する」をモットーに会務を遂行するためにも一層のご協力ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

委員長

- 茨木 万理 (19-エ)
- 片山 優子 (19-2)
- 上田みつ子 (28-5)
- 平山 孔嗣 (29-2)

パソコン委員会

本委員会は、会員の皆様の大切な情報管理、事務効率化及び貴重な歴史的資料のデジタル保存化のために、活動しています。また、ホームページの運営におきましては、タイムリーな情報発信と会員の皆様との相互連携のツールとして活用してまいりたいと思っております。会員情報は、外部と遮断されたシステムの中で遺漏なきよう管理しておりますが、クラス会、同期会の際には、お手伝いもしておりますので、ご活用ください。

委員長

- 平山 孔嗣 (29-2)
- 田中 浩 (32-5)

企画委員会

企画委員会では、毎年ワカバ会員の皆さんが、安心して一人でも気軽に参加いただけるような行事を実施しています。今年度も多様な行事を揃えました。

- ①第19回健康麻雀大会(4月18日実施)
 - ②第8回ミニコンサート (6月17日実施)
 - ③第29回親睦ゴルフコンペ (9月6日実施)
 - ④第9回同窓会ギャラリー白珠祭出展 (9月15・16日)
 - ⑤第2回蒲田切子体験講座 (9月30日実施)
 - ⑥第7回お祭りとのふれあい (10月18日実施)
 - ⑦第10回シャドーボックス講座 (11月15日実施予定)
 - ⑧第2回アロマセラピー講座 (25年2月7日実施予定)
 - ⑨第1回陽春に湘南の東端三浦三崎を訪ねて (25年3月12日実施予定)
- 来年度も楽しい企画が目白押しです。どうか、ふるってご参加ください。

委員長

- 中村左都子 (7-2)
- 桐生 郁子 (4-1)
- 宇野 修平 (8-2)

広報委員会

わかば71号と72号を発行しました。72号は一般社団法人移行に伴う臨時総会の件を集めました。

委員長

- 田中 浩 (32-5)
- 田村 和子 (10-5)
- 津田 一哉 (32-8)

平成23年度決算・平成24年度予算

(単位:円)

自平成23年4月1日～至平成24年3月31日

平成24年3月31日

科 目	平成23年度予算額	平成23年度決算額	平成24年度予算額
収入の部			
1. 基本財産運用収入			
基本財産利息収入	200,000	63,869	60,000
2. 会費・入金収入			
入金収入	1,320,000	1,320,000	1,365,000
維持会費収入	8,200,000	8,087,000	7,600,000
3. 事業収入			
総会会費収入	400,000	276,000	300,000
商品売上収入	250,000	71,240	100,000
4. 寄付金収入			
寄付金収入	300,000	2,752,355	300,000
支援金収入		505,000	
5. 雑収入			
受取利息収入	2,000	1,996	1,500
雑収入	20,000	46,560	30,000
6. 特定預金取崩収入			
記念事業積立金取崩収入			
山荘積立金取崩収入			
7. 繰入金収入			
駐車場会計繰入金収入	2,800,000	3,332,197	3,000,000
当期収入合計 (A)	13,492,000	16,456,217	12,756,500
前期繰越収支差額	2,311,366	2,311,366	5,682,495
収入合計 (B)	15,803,366	18,767,583	18,438,995
支出の部			
1. 事業費			
総会費	1,500,000	1,283,106	3,360,000
会報発行費	3,300,000	3,233,636	3,300,000
山荘維持費	900,000	942,373	900,000
行事費	300,000	226,121	240,000
周年記念事業費	0		
新制度移行準備費	100,000	52,170	1,575,000
商品企画費	200,000	14,760	80,000
奨学金支出	600,000	148,600	480,000
支援金寄付		505,000	
2. 管理費			
給与手当	3,242,000	3,452,544	3,500,000
旅費交通費	300,000	127,200	130,000
通勤費	400,000	503,700	450,000
消耗品費	100,000	94,733	100,000
通信運搬費	220,000	214,273	210,000
印刷製本費	220,000	239,400	220,000
会費徴収費	450,000	431,400	430,000
情報管理費	860,000	1,190,632	860,000
会議費	300,000	294,060	300,000
交際費	50,000		
雑費	100,000	131,380	100,000
3. 固定資産取得支出			
什器備品費	100,000	0	100,000
4. 貸付支出			
貸付支出	0		
5. 予備費支出			
予備費	250,000	0	200,000
当期支出合計 (C)	13,492,000	13,085,088	16,535,000
当期収支差額 (A) - (C)	0	3,371,129	△ 3,778,500
当期繰越収支差額 (B) - (C)	2,311,366	5,682,495	1,903,995

追悼

秋山先生を偲んで

4-2 宮井多恵子(伊藤)

この度は思いがけず秋山先生の訃報に接し驚きました。御高齢とはいえ私達の大好きな大切な先生としてお元気で居られることと信じておりました。本当に残念でなりません。

家庭科の担任でいらした先生からは栄養学は勿論の事、料理の基礎からいろいろと教えていただきました。高校の終りには学校の洋食器一式を使って、クラスを二分し客側と接客側に分かれて洋食のマナーを学びました。今思うと戦後のまだ世の中が落ちていない頃に、心豊かな教育を受け幸せだったと感謝しております。友人とデパートに行った折、食堂の前のメニューの見本を見て「このポタージュスープにクルトンを浮かせていないわ」と云いデパートの人に驚かれたことも思い出の一つです。

満州から引揚げた私は、中学一年の三学期に編入試験を受け第六に入れていただきました。しかし英語を何も知らなかった私は、二学期分を追いつくの必死で一年の三学期は私にとって灰色の時代でした。

二年になり秋山先生の担任になって明るく優しい先生に接した時、私の心は明るいバラ色に変化しました。それから秋山先生の許で高校卒業まで公私共にお世話になりました。先生の御冥福を心より祈り上げます。合掌



前列左から三人目 秋山先生 (右隣が筆者)

追悼

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略)

		卒業回・組	逝去年月			卒業回・組	逝去年月
秋山 初枝	旧職員(第六1-D)	平成24. 2	熊崎 三芳	(熊崎)	14-オ	23. 3	
佐々木 路子	旧職員	24. 4	山口 孝子	(山口)	15-エ	24. 5	
室 ゆかり	旧職員	24. 8	岡村 節子	(佐藤)	16-エ	23. 5	
杉山 リン	旧職員	23. 12	伊藤 幸江	(中野)	17-ア	23. 6	
杉山 孝	旧職員	24. 2	岩間 やす		17-オ	23. 3	
高澤 龍雄	旧職員	23. 6	吉岡 和子	(山田)	18Sア	14. 6	
杉本 よしえ (大口)	(第六) 1-A	24. 1	マキシストリ-千枝子(高木)		18Sオ	24. 4	
黒田 菊重	1-E	23. 7	伊東 和子	(成田)	18Sオ	22. 6	
伊藤 その (田村)	2-B	24. 1	毛利 順子		18Sオ	19. 3	
百溪 トモ	2-B	20. 4	阿部 とし子 (吉富)		18-イ	昭和63. 12	
津田 末子 (武田)	2-C	23. 1	小野 祁久子 (佐野)		18-ウ	平成24. 7	
角田 壬子 (森山)	2-C	24. 4	市川 静代 (北山)		18-エ	23. 7	
門馬 ユキ (谷口)	6-イ	23. 9	大坪 宜子 (谷口)		19-オ	23. 9	
井原 八重子 (玉井)	6-ウ	24. 7	羽田野 道子 (滝本)		20-ア	22. 4	
若松 紀志子 (樹下)	6-エ	24. 4	藤井 婦差子 (大石)		22-エ	22. 5	
三矢 斐	6-エ	不明	上原 幸子 (留岡)		22-エ	24. 1	
諏訪 アヤ子 (菅野)	6-オ	平成24. 4	斎藤 淳子 (小林)		23-4	24. 2	
森 美恵子 (永山)	7-イ	24. 7	村瀬 広子 (辻)	(三田)	2-2	23. 10	
佐伯 芳子	7-エ	24. 1	有馬 久恵		2-3	23. 6	
坂井 澄江	7-オ	23. 1	大沢 みつぎ (福地)		2-3	24. 4	
根本 はる子 (肥田)	7-オ	24. 4	長岡 茂子 (辻)		4-7	24. 5	
重松 静	8-ア	22	土井 美美子 (持田)		5-4	23. 10	
関 つる子 (手島)	8-イ	24. 4	原 正士		5-6	17. 8	
小川 啓子 (松下)	8-ウ	24. 9	福島 由紀子 (福島)		6-2	23. 7	
伊藤 初子 (塚原)	8-エ	17	森 タカエ (大島)		6-7	23. 10	
南部 むめ子	8-エ	20. 2	寺井 美奈子		7-7	23. 9	
大田 八重 (下田)	9-エ	23. 6	牧野 紀美子 (原田)		7-7	24. 5	
設楽 淑子 (小倉)	10-イ	24. 5	山中 啓史		8-2	24. 2	
長谷川 美代子(巻島)	10-ウ	24. 8	小川 陸明		8-3	21	
高橋 欽子 (佐野)	10-オ	24. 3	佐々木 満		8-3	24. 1	
野村 キミ子 (松宮)	11-ア	23. 6	萩野 靖乃		8-4	24. 4	
飯田 秀代子 (今井)	11-エ	23. 6	神山 英昭		9-6	23. 10	
渡辺 美与子 (坂倉)	12-オ	24. 7	小林 ノブ子 (下條)		10-2	23. 1	
片山 公子 (吉田)	13-イ	23. 4	松原 輝男		12-6	24. 1	
谷村 恭子 (斎藤)	14-イ	23. 7	岡田 幸正		14-3	24. 4	
小川 ちゑ (伊藤)	14-エ	23. 5	鈴木 えみ		31-2	24. 1	

御寄付御礼

- ◆三田 4 - 6 伊東 (古市) 玲子様より 10,000 円
- ◆三田 7 - 3 一同様より 5,100 円
- ◆三田 8 - 6 玉井 (村上) 周子様より 10,000 円
- ◆匿名希望の方より 10,000 円

—以上のご寄付をいただきました。会の運営のために使わせていただきます。ありがとうございました。

☆振り込め詐欺にご注意!!

会員や三田警察より、三田高卒業生の名簿を使用したと思われる悪質な振込詐欺の電話が多くかかってくるとの報告がありましたので、引き続きくれぐれもご注意ください。

ワカバ会駐車場

ワカバ会は、大田区鶴の木に 28 台駐車可能な月極駐車場を所有しています。月々の駐車料は皆様からの維持会費同様、ワカバ会の貴重な財源として有効に使わせていただいております。しかし、現在 11 台分の空きがある状態です。お近くにお住まいの方、ぜひご利用ください。また、お知り合いの方をご紹介いただければ幸いです。

短期のご契約も歓迎です。駐車料金は一ヶ月 25,000 円です。その他お問い合わせはワカバ会事務局までご連絡ください。

所在地：大田区鶴の木 3 - 32 - 10

事務局だより

◆事務局では、皆様のプライバシーを守るため、名簿の申し込みや問い合わせに対しては、慎重に対応しております。

クラス会や同期会開催時に、幹事の方へ有料で名簿、宛名ラベルを提供しております。ご利用の際は、事務局に用意している申込書にご記入の上、お申込みください。なお申込書はホームページよりダウンロードしてお使いいただけます。

◆今年 4 月に 1 名の事務局員が退職しましたが、9 月からは新たに 1 名が加わりました。

7 名でのローテーション体制は変わりませんが、新メンバーで新生ワカバ会にむけて業務を遂行してまいります。

編集後記

◆今回は一般社団法人へ移行するための 12 月の臨時総会を特集しました。12 月 2 日 (日) に母校で行われますが、参加できない方も必ず委任状をお忘れなきようにお願いします。QR コードで委任状の写真を携帯からも送信できます。よろしくお願いします。(T)

◆ワカバ会創立以来、組織変更は初めて。一般社団法人になるには、ワカバ会会員の過半数の賛成が必要です。どのような情報を会報でお知らせすべきか、暑い夏の間、皆で知恵を絞りました。高校の同窓会は若いうちは関心が薄いもの、でも存続していなければ淋しいです。どうぞ皆様のご協力を。(K)

ワカバ会オリジナルグッズ

お申し込みは 電話・FAX・eメールにて、事務局まで



折りたたみトートバック
全 5 色 各 700 円
31 × 37 × 9 cm
(広げると A4 サイズ
も入ります)



たたむと
こんなに
小さくなります



バンダナ 各 500 円

New



折りたたみ傘
各 700 円



ブロンズ シルバー
携帯ストラップ 各 300 円



タオルポーチ
各 500 円

New



ミニタオル
ハンカチ
各 350 円



レターセット 100 円
一筆箋 各 100 円



クリアファイル
各 50 円

ベージュ	ピンク	薄紫
からし色	桜色	青紫
オレンジ	ワイン色	紫

タオルマフラー
各 800 円

